

■マスター音源

1) ファイル形式

オーディオデータ / DDP ファイル のいずれか

※「CD-EXTRA」データの場合は、必ずその旨をお伝えください。

2) 入稿方法

郵送、もしくは直接弊社までお持ちください。

※郵送時のデータ破損に関しては、弊社では一切責任を持ちません

■デザイン(ジャケット/レーベル面など)

1) 使用するアプリケーション

Adobe “Illustrator” (以下 “AI”)

※AI 上に使用する画像データは、Adobe “Photoshop” で作成

2) ファイル形式

・AI: ver.10 まで対応

・画像データ: EPS/TIFF/ のいずれか。解像度は「350pixels/inch」で作成してください。

・カラーモード: 必ず「CMYK」か「グレースケール/モノクロ2階調」で作成してください。

RGB モードから CMYK モードに変換した場合、色の変化が生じることがありますので、変換後に必ず色の調整をお願いします。

注意事項 ※※重要※※

- ・画像の使用: 「リンク」を使って配置、「埋め込み」はご遠慮ください。
- ・文字: 「アウトライン化」してください。
- ・画像データは、CMYK の全てのカラーパーセンテージが合計 300%を超えると「濃度オーバー」でインクが綺麗に乗らない場合があります。
- ・著作権管理団体 (JASRAC 等) が管理している楽曲を使用する場合は、規定のロゴマーク、許諾番号の表記などが必要となります。
- ・トンボ: トンボは<フィルタ→クリエイト→トリムマーク>で作成してください。
“トンボ”<オブジェクト→トンボ→作成>は印刷されないので、使用しないで下さい。
- ・ロック: ロックされているオブジェクト又はレイヤーは印刷されません。印刷しないつもりでロックするのもトラブルの原因となりますので、ロックしないでください。データチェックの時に、全て外して印刷いたします。
- ・透明/ドロップシャドウ: 透明、ドロップシャドウなどの機能を使用した場合、正常に印刷されない場合があります。

[レーベル面]

- ・レーベル面印刷は、「オフセット (フルカラー)」と「シルク (各単色を DIC 指定)」がございませぬ。特性を見て選択してください。
- ・内径 23mm ~ 37mm の範囲は「スパッタ」という記録面とは質感の異なる銀が敷かれます。
CD 銀盤面を活かすようなデザインですと、この質感の違いが見える場合があります。

[ジャケット等印刷物]

- ・インレイ (もしくはオビ) には必ず CD、DVD などの規格に基づいたロゴ表記が必要です。
- ・インレイとオビ、またはブックレットが重なるようにデザインを作成する場合は、必ず一度プリントアウトし、組み立ててデザインにズレがないか確認してください。
- ・背景画像は、「塗り足し」線まで必ず伸ばしてください。